

相鉄瓦版

285
2023.11

特集

相鉄ジョイナス
50年分の思い出

相鉄ジョイナス開業50周年記念



1974年ごろ



現在



1991年

相鉄線
📷 かわりゆくまち
横浜駅西口
Yokohama Sta. West Exit

JOINUS × 相模鉄道 スタンプラリー台紙はこちら →

個人情報の取り扱いについて

- ①お客様の個人情報は、相鉄瓦版の制作に関する使用目的以外に使用することはありません。
- ②お客様の個人情報は厳正に管理し、個人情報保護法に定める個人情報取扱事業者として適正に取り扱います。
- ③お客様の個人情報の取り扱いについては下記URLをご参照ください。
<https://www.sotetsu.co.jp/privacy-policy/>

相鉄瓦版は、相鉄グループのウェブサイトでもご覧いただけます。
<https://www.sotetsu.co.jp/kawaraban/default.htm>

2023年11月1日

発行：相鉄ホールディングス(株)
横浜市西区北幸二丁目9番14号

相鉄お客様センター TEL.045 (319) 2111
[平日9:00～19:00 土休日9:00～17:00]
※営業時間を変更する場合があります。

相鉄瓦版

285 2023.11
Contents

特集

相鉄ジョイナス開業50周年記念

ジョイナス50年分の思い出

4 お笑い芸人 石塚英彦

7 #JOINUSの思い出教えてください

37 JOINUS 50th Anniversary
～おかいもの電車が帰ってきた!～

連載

38 沿線オススメ店

●相鉄ジョイナスの美味しいお店

42 相鉄沿線 名店プロジェクト

44 そうてつインフォメーション

●ひと、まち、未来のために
●ニュース

51 時短でカンタン 地産地消レシピ

54 沿線トピックス

●ズーラシア

56 こども自然公園

いきもの便り

57 相鉄・直通線 御朱印さんぽ

58 JOINUS 50th Anniversary
JOINUS×相模鉄道
スタンプラリー台紙

60 相鉄線 かわりゆくまち

表紙イラスト/サタケジュンスケ

本誌で掲載された情報は一部を除き
2023年9月26日現在のものです。
掲載内容は変更される場合がありますので、
ご了承ください。
本誌に記載の価格は全て消費税込みです。

●次号(第286号・2024年1月8日発行予定)は、「主役に寄り添う存在」
について特集します。なお、発行時期、または掲載内容が変更となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染予防対策などにより、本誌掲載内容が今後変更となる場合があります。
詳しくは各店舗および主催者などにお問い合わせください。
※お出掛けの際は、新型コロナウイルス感染予防にご留意ください。



特集

50th

th

相鉄ジョイナス開業50周年記念

ジョイナス 50年分の思い出

1973年11月20日、横浜駅西口に開業した「相鉄ジョイナス」。オープン以降、多くの人たちがここで思い思いの時間を過ごし、「相鉄ジョイナス」自体もさまざまに変化してきました。今号では、開業50周年を記念して、この「相鉄ジョイナス」に詰まっている50年分の思い出を特集します。

初デートの苦い思い出と いつもホツとする風景

お笑い芸人 石塚英彦

「まいう〜」でおなじみのグルメリポーターとしてバラエティー番組を中心

に活躍している、お笑いコンビ「ホンジャマカ」の石塚英彦さん。横浜市保土ヶ谷区出身の石塚さんに、相鉄ジョイナスの思い出や横浜駅西口エリアへの思いなどについてお話を伺いました。

相鉄ジョイナスというと、真っ先に思い出すことがあります。高校を卒業して間もない時期に、なぜか同窓会がありました。そこで、ある女の子から好きだといわれ、付き合うことになったんです。彼女が相鉄線沿線に住んでいたこともあり、初デートは相鉄ジョイナスの4階にあった広場で待ち合わせしました。彼女と落ち合い、ラーメン屋さんに入りました。食事を終えて

店を出ると、彼女から「何か、ちょっと……」といわれてフラれたんです。

実は、彼女と付き合うことが決まり、デートなどでお金が必要になるからと、僕は横浜駅の東口にあったステーキハウスでアルバイトを始めました。飲食店なので、肩に届くほど長かった髪をバツサリ切りました。髪が短くなつた僕を見て「何か違う」と感じたのか、初デートでラーメン屋さんに行ったのが良くなかつたのか、彼女の真意は分かりません。ただ、初デートは相鉄ジョイナスでフラれたという苦い思い出が、僕の心に強く刻まれました。

フラれた後も、アルバイトを続けました。当時は横浜駅の東口にはあまりお店がなかったため、アルバイトの前後には西口で過ごすことが多かったです。今も相鉄ジョイナスにある「カレーハウスリオ」も何度か行ったお店の一つ。当時はカウンターに給水器があり、店員さんをお願いしなく



相鉄ジョイナス4階にあった「自然の広場」



特集
ジョイナス
50年分の
思い出



#JOINUSの思い出 教えてください

「相鉄 公式」Twitterアカウントにて実施した
「#JOINUSの思い出教えてください」投稿募集企画に、
おかげさまで多くの相鉄ジョイナスの思い出が寄せられました。
そんな皆さまの思い出を紹介します^(*)。

(*) 投稿内容については、一部加筆修正しています。

でも水を何杯もおかわりできました。「理想的なカレー屋さんだ」と感心したことを覚えています。そういえば、29歳のときに結婚することになり、奥さんと一緒に指輪を買ったのも、ザ・ダイヤモンドにあった宝石屋さんです。結婚後は東京で暮らすようになりましたが、その後も番組のロケや同窓会などで横浜駅の周辺を訪れる機会が何度もあります。横浜駅から西口に出るとバスターミナルがあつて、左を向くと高島屋 横浜店と相鉄ジョイナスがある。観光客からすると、みなとみらいや横浜中華街に横浜らしさを感じるのかもしれない。でも、僕は10代から20代にかけて、相鉄ジョイナスや西口周辺で多くの時間を過ごしてきました。だから、横浜駅西口の光景にこそ、横浜らしさを感じます。きつと、これからも横浜駅から西口に出るたびにホッとしたり、ほろ苦い思い出がよみがえったりするんだと思います。(談)

いしづかひでこ ● 1962年、横浜市出身。1988年に恵俊彰とお笑いコンビ「ホンジャマカ」を結成。現在は、テレビ東京「よじろDays」(毎週金曜)などに出演する他、YouTube「石ちゃんねる」(<https://www.youtube.com/@ishichan>)も好評。

Bergeil  **カメラ&写真初心者**  **さん**
 今もJR南口近くに残っている #カメズ
 さん。自分が高校生当時は、第一エスカ
 レーターの正面に大きなスペースで営業
 していて、頭の上をプラレールが走ってた。
 テープでテーマソング(?)を流しながら
 営業していたのも懐かしいです。



懐かしいです!



ぶどうの郷さん
 1階のフロアを通過して相鉄線乗り場
 へ行くときに、文明堂(?)があっ
 て店頭でワッフルを売っていました。
 当時はそこそ高価でしたから、なか
 なかねだっても買ってもらえませんで
 したが、たまに買ってもらえたときは
 とてもおいしく食べました。



時雨尚未知/makrone **さん**
 いっぱいありすぎて困っちゃう。
 元ダイヤモンド地下街の『ボンパド
 ウル』でバイトしていたし、上にあっ
 た文房具屋さん『宇宙堂』に通って
 たし、和風雑貨の店の店頭にはそば
 打ちのこね鉢があり、一人暮らしす
 るまであったら買おう!と思ってた
 ら買うことになったとか。



「相鉄ジョイナス」の 名前の由来は?

「ジョイナス」というベッ
 ネームは、開業に先立って
 一般から募集し、1万通を
 超える応募の中から決定し
 たもの。「JOINUS」には「仲
 間入り」や「参加する」とい
 った意味が込められています。





ムーンライトニツ橋さん
母と一緒に元祖札幌や
に行ってたなあ。2015
年ごろになくなっちゃっ
たけどまた食べたいラ
ーメン屋さんです。

ねこらさん
今でも食べたいな～と
思出すのは札幌やの
味噌ラーメン。



今でも食べたいな～



みょうが大統領さん
大昔のJOINUSは商店街のアーケード
のような建物で2階建て。電車通学の小
学生の私。学校帰りの習い事の前に親
と横浜で軽食を食べた。定番はジャーマ
ンベーカリーという喫茶のホットドッグ。
横浜育ちの私にはたくさん思い出はある
が、これが最古の記憶。



みょうが大統領さん
昨今はカフェといえばコーヒーがメイン
だけど、地下のサモアールは紅茶の
名店。特にアイスのミルクティー各種
は絶品。45年来の同じく横浜育ちの
友人と紅茶を楽しむときには、欠かせ
ないお店です。



前身は「横浜駅名品街」
相鉄ジョイナスの前身は、1956年
4月2日に「高島屋ストア」(高島屋
横浜店の前身)とともに開業した
「横浜駅名品街」。アーケード街で、
当初の店舗数は62店でした。



POCOさん

高校の帰り友達とブラブラ歩いたりマックで食べながらおしゃべりしたな。短期バイトのとき仲良くなった男子たちが相鉄ユーザーでそれ以来会ってないがこの辺りを通ると思い出したな。

りらもくまさん

地下のマクドナルドにはよく行ってたし、ハーゲンダッツも懐かしい！札幌のラーメン、泉平もなくなって、あと少し奥にお肉屋さんがあった記憶が。地下2階はタイ料理のお店がおいしかったけどいつのまにかなくなっちゃった。

ためさん

オープンの日、学校帰りに友人と早速のぞきに行き、かぶり物の着ぐるみさんに追いかけられた思い出(笑)。それから毎日のようにちょっと寄り道、甘味屋さんとかマックとかで小腹を満たしたりして。時々先生の自主バトロールがあったな 懐かしい〜。

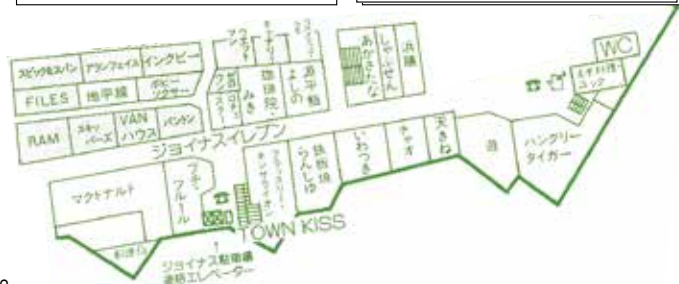
ハマのわんたさん

相鉄線を降りて横浜駅2Fのジョイナス改札を抜けると、目の前にカレーショップとドーナツ屋さんがありました。ドーナツ屋さんの名前は「ダンキンドーナツ」。ショーウインドウの中にカラフルなドーナツが並べられていました。駅1Fの改札内にもありましたね。

学校帰りに

モモロンさん

横浜駅2階改札出て左手側、「ダンキンドーナツ」。丸いミニドーナツ買ってもらうのが好きでした。あと地下1階の「ハーゲンダッツ」！横浜行く度に親にねだって、〇回に1回行けるスペシャルな場所でしたね。ウフフ。



横浜水信 本店店長 三澤賢一さん

60年以上続くお客さまとの信頼関係

相鉄ジョイナスの前身である横浜駅名品街の時代から、この地に店を構えているフルーツギフトショップ「横浜水信」。店長の三澤賢一さんに、同店の歴史などについてお話を伺いました。

私どもは、1915年に台湾バナナの加工問屋として創業しました。1956年、横浜駅名品街の開業と同時に新店を出店したが、小売り販売の1号店です。横浜駅名品街の入り口横という好立地にあり、2階ではフルーツパラーも営業していました。相鉄ジョイナスが開業してからも同じ場所で営業を続け、2009年に現在の場所に移ってリニューアルオープンしました。

私自身は海老名で育ったので、子どものころからよく横浜駅西口に映画などを見に来ていました。横浜駅名品街のことは記憶にありませんが、いつも大変にぎわっていたと歴代の店長などから話を聞いています。現在の店の前も毎日多くの人が行き交っていますし、そうした場所に店を構え続ける責任の大きさを実感しています。横浜駅名品街の時代から今に至るまで毎週のようにバナナを求めて

足を運んでくださるお客さまもいますし、「贈り物は水信でなきゃ」といつてくださる方もいます。今後も、そうしたお客さまの信頼と期待にきちんと応え続けたいと思っています。(談)



横浜駅名品街時代から相鉄ジョイナス開業後まで同じ場所で営業を続けてきた「横浜水信」



いちばん懐かしいのは



ハマのわんたさん

父親が地下2Fにあった「とんみ」というとんかつ屋さんが好きで、よく連れて行ってもらいました。横には噴水があったのを覚えています。地下1Fにあった「札幌や」というラーメン屋さんもおもしろかったなあ。

落ノ台さん

やっぱり地下2階の噴水かなあ、いちばん懐かしいのは。

テーマは「人間性の回復」

オープン当初の相鉄ジョイナスがメインテーマに掲げたのが「人間性の回復」。4階の「自然の広場」、地下2階の「泉の広場」など、水や光、緑を取り入れた多彩なパブリックスペースが館内に設けられました。



あわこさん

地下2階にあるエスカレーター。子どものころ、ほんとうに不思議で、おもしろくて、わざわざあのエスカレーターに乗るために遠回りしていました。

瓢箪庵提督@横須賀鎮守府さん

地下2階の階段を降りたところ池があって、のんびり休憩したりピアノ演奏などのイベントがあったり、憩いのスペースでした。



おかいもの急行さん

小さなころ一番楽しかったのは、4階にあった空中ロビー? 明るくて天井高くて、そして動き回るバスやタクシー見下ろすのが子どもには楽しかった。今見ても、あんなに余裕があって明るいスペースを確保した駅ビルは他にないと思っています。

りらもくさん

相鉄改札外に一瞬だけあったスイマー、地下にあったリリオもよく利用してました。あと、4階の広場はすごく開放的だった印象。当時はあたりまえすぎた光景で写真もなく記憶をたどっているけど、あのときの楽しかった思い出です。

モモロンさん

やっぱりCIALとの間の広場ですよねえ。学生でお金もないから、広場のベンチに座って外見たり時計見たりしてました。ソニプラの上にあるカフェにずっと憧れて、でも入れないまま変わっちゃったホロ苦い思い出。

ハマのわんたさん

放課後は4Fにあったフリースペース「自然の広場」のベンチに座り、友達と役に立たない話をしていました。学生だからお金がなくて、あのころは気軽に入れるカフェとかもなかったし。





よんさん

沿線民だったのでお出かけといった
ら横浜が多くレストラン街で家族と
食事したなど記憶に残ってます。あ
と学生時代は横浜まで通っていた
のもあり書店とかCDショップとかた
くさん利用しました。近年だとやは
りそうにゃんのコラボとかサイン会
とか。またやって欲しいです。

おかいもの急行さん

地下2階にあった「とんかつ とん
み」さん。安くておいしかった。4
階の栄松堂書店、レコード屋の新
星堂、ソニーショップ？ 電器屋さん
も思い出。



サクちゃん@横浜市民さん

20代のころはほぼ毎週 新星堂に
CD買いに行ってた。ライブやイベ
ント帰りには地下の京風ラーメン
の店によく行ってたなあ。



ハマのわんたさん

交番横にあったジョイナスプレイ
ガイド。初めてコンサートチケット
を買ったのも懐かしい思い出。当
時のチケットはちゃんと印刷され
た実券でした。その隣には郵便局。
今思うと異様に小さかったなあ。1
階が郵便で、迷路のような階段を
下ると地下1階が貯金窓口だった
はず。

初めてのチケット

モモロンさん

横浜駅1階で改札出て五番街側の
「チケットぴあ」も懐かしい。ルミネ
にもあって、手分けして早朝並んだけ
ど取れなかったチケット多数…。



有隣堂 横浜駅西口店 店長 佐藤宏さん

「地元のお客さま」との本を介した交流

1964年12月から横浜駅西口の地下街で営業を続けている「有隣堂 横浜駅西口店」。店長の佐藤宏さんに、同店の歴史などについてお話を伺いました。

当店は「ダイヤモンド地下街」の開業と同時に出店しました。店舗があったのは現在「ダイヤキッチン」がある場所で、売り場面積は約125・5坪です。その後、地下街の中や横浜駅西口周辺に飛び地のように徐々に売り場を増やし、2014年に現在の場所に移ってリニューアルオープンしました。現在、相鉄ジョイナス内の当店の売り場面積は約363坪です。

私はもともと横浜駅西口店で働いていたのですが、別の店舗に異動になって5年ほど離れ、2022年に戻ってきました。戻ってきて改めて実感した

のが、行き交う人の多さと年齢層の幅広さ。しかも、相鉄ジョイナスや横浜駅西口エリアに対する地元意識が高い方が多いように感じます。実際、当店にも毎日のように足を運んでくださり、ご近所同士のように店員とあいさつを交わすお客さまも少なくありません。そうしたお客さまと本を介して心地良い関係を築けることに、書店員として大きな喜びを感じています。(談)



(上) 1964年の開店前に有隣堂が社内用の説明資料として作成した西口地下街の図面

(下) 1968年ごろの有隣堂
図版・写真提供 / 有隣堂

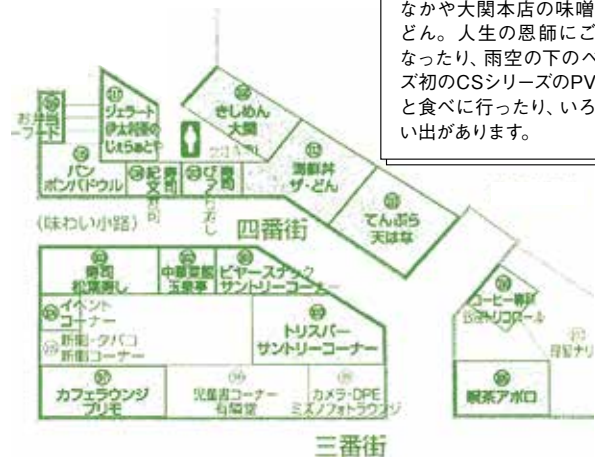


くらいぶ (フィルムカメラ活動家)さん
 横浜の駅ビル「JOINUS」の思い出
 はやはり「横浜模型」一択! 駅ビル
 内に鉄道模型やプラモデル、モデル
 ガンまで完全にそろってる模型店が
 存在していた。学校帰りに飽きるこ
 となく立ち寄っては憧れるさまざま
 な立体物を眺めるだけでも楽しかっ
 た。もちろんたくさん買いもした!



西 沢さん

やはり、相模鉄道といえば、横浜
 なかや大関本店の味噌煮込みう
 どん。人生の恩師にごちそうに
 なったり、雨空の下のベイスタ
 ーズ初のCSシリーズのPV後に仲間
 と食べに行ったり、いろいろな思
 い出があります。



1964年から続く「地下街」

横浜駅の西口に地下街が誕生した
 のは1964年。「ダイヤモンド地下街」
 という名で開業し、1984年に「ザ・
 ダイヤモンド」に改称。2015年に
 相鉄ジョイナスと統合しました。



今も地下1階通路に
 残る床石

とまぎまな思いい出や物語が誕生する場所

高島屋 横浜店 ストアコンシェルジュ 山下浩子さん

1956年に前身の「高島屋ストア」が開業し、その後、1959年に開店した「高島屋 横浜店」。同店でストアコンシェルジュを務める山下浩子さんに、高島屋 横浜店や横浜駅西口エリアへの思いなどについてお話を伺いました。

相鉄線沿線で生まれ育った私は、幼いころから親に連れられて横浜駅西口によく足を運んでいました。高島屋 横浜店のショーウィンドーに展示されていたカラクリで動くおもちゃにときめいた思いい出をはじめ、お子さまランチを食べたり、初めてナイフとフォークを使って食事をしたりと、多くの楽しい時間を過ごしました。長じて私は、縁があつて高島屋 横浜店で働くことになります。そのときに思ったのは、「かつての私のように期待に胸を膨らませ

てここを訪れるお客さまの思いにしっかりと応えたい、訪れたお客さまを笑顔にしたい」ということでした。

現在の仕事は予約制で、お客さまのご要望に合わせて、衣食住にわたるご相談に応じながら、最適なお買い物のお手伝いをする、お店の顔ともいえる仕事です。お客さまが当店で扱いのないお品物を所望され、相鉄ジョイナス内のお店をご案内することもあります。その意味でも、相鉄ジョイナスと当店は切っても切れない関係だと感じています。また、高島屋 横浜店や相鉄ジョイナスは、単に買い物や食事をする場所ではないと思っています。楽しい時間を過ごすことで、お客さまの中にさまざまな思いい出や物語が生まれます。その浮き立つような思いい出は、その後も何十年と色あせることなくお客さまの中に残り続けるかもしれません。そうした思いい出や物語が誕生する場に立ち会えることを、とてもうれしく思っています。(談)



1961年ごろの高島屋 横浜店

モモロンさん

屋上のジョイナスの森。「おかあさんちょっと買い物するから」と兄弟で遊びながら待ってた思い出。高島屋の屋上とつながって、行ったり来たり楽しんでました。

アノネさん

バイシェラトンのランチビュッフェの後、もうひとつくちも食べられない飲めない苦しくてカフェに入る気にもなれず、ジョイナスの屋上で緑に囲まれながら友と「食った食った」とおなかをさすりながら休憩した6年前。

45年前に誕生した 「屋上庭園」

1978年、相鉄ジョイナスの全館完成と同時にオープンした屋上庭園「ジョイナスの森」。その後、複数の彫刻作品を配置するなど、1983年に「ジョイナスの森彫刻公園」となりました。



兄弟で遊びながら

yuki_gbcさん

このタグが「あー、あったあった!」感満載で離れられない。屋上が「彫刻の森」みたいになってたことなんて忘れてた!わりとよく行ったのに…。



いつも見ていた…



ハマのわんたんさん
今の伊勢丹があるところは、昔「ピアッツァ原宿」という名前のエリアで、衣料品の店が集まっていたね。



モモロンさん
相鉄2階改札を出て真っすぐ、エスカレーター向かい?の紳士服のお店。冬はおしゃれなコートが展示されてて、東横CIAL改札に向かうときにいつも「紳士のお店…」と見ながら歩いてました。



Staff's

Voice 4

「良い施設」であり続けるために

相鉄ビューアウオーター常務取締役 植木徳彦さん

1995年から20年間にわたって相鉄ジョイナスの運営に携わり、2011年から2年間は相鉄ジョイナス営業所長も務めた植木徳彦さん。内側から見た相鉄ジョイナスの変遷などについてお話を伺いました。

相鉄線横浜駅が館内にあり、他線の横浜駅とも直結しているなど、相鉄ジョイナスは利便性に恵まれています。1973年の開業以来、堅調に売り上げを伸ばしてきました。しかし、1990年代に入るとバブル経済が崩壊し、横浜駅周辺に競合施設ができたこともあり、売り上げが下降線をたどるようになりました。そこで、2002年に相鉄ジョイナス全館の活性化に着手します。従来からのお客さまに加え、新たに20〜30代の女性をメインターゲット

トに据えて、全フロアをリニューアルしていきました。活性化を段階的に進め、1階部分が完成したのは2009年でした。

人気ショップをテナントとして誘致したいと思っても、すぐに先方が首を縦に振ってくれるとは限りません。意中のショップに出店していただくまで、誘致担当者が数年がかりで奔走することもあります。リニューアルオープンを迎えた日、多くのお客さままでにぎわうテナントを目にして、担当者が涙を流したこともありました。一方で、リニューアルに際し、それまでお世話になったテナントの方との契約を終了しなければならないこともあります。長い間、出店してくださっていたある店主の方が退店となった際には、「良い施設にするよ」といつて応援してくださいました。その方の「ジョイナス愛」を感じるとともに、責任の大きさを再認識しました。

お客さまにも、テナントの皆さまにも、運営する側にも、「良い施設」であること。今の私は相鉄ジョイナスの運営を離れていますが、今後も多くの人にとって「良い施設」であり続けてほしいと願っています。(談)

Staff's

Voice 5

テナントを誘致するまでの道のり

相鉄ビルマネジメント 横浜営業所 池田吉孝さん

前ページの植木徳彦さんなどとともに、2000年代に入ってから相鉄ジョイナスのリニューアルを担ってきた池田吉孝さん。新規のテナントを誘致する際の苦労などについてお話を伺いました。

私は1985年の入社で、別の商業施設を担当していたこともありましたが、計21年にわたって相鉄ジョイナスの運営に携わっています。2002年にジョイナス全館の活性化がスタートし、まず3階のリニューアルを担当しました。旧来のミセスフロアから、20〜30代向けに刷新することが目的です。ただし、条件が折り合わなかったりして、当初は出店を断られるケースが続出しました。そうした中、衣料品や雑貨など複数のブランドを展開する会社の方が、

私たちのコンセプトに賛同して出店を快諾してくださり、そこから風向きが一気に変わりました。迎えたりニューアルオープンの日、多くのお客さまが続々とエスカレーターで3階に上がってくる光景を目にし、感無量でした。

2008年から2009年にかけては、1階をリニューアルしました。2年で40以上のテナントが開店しましたが、その一つが駅隣接型の商業施設初出店となったタルトケーキ専門店の「キルフェボン」です。もともと路面店を中心に展開されていたので、当初は懸念を示されました。そのため、静岡県にある「キルフェボン」の本社に4年間通つてこちらの思いを伝え続け、出店に至りました。開店から現在まで「キルフェボン」は多くのお客さまでにぎわっていますが、誘致を担当した一人としてとても誇らしい気分です。

2009年以降も、相鉄ジョイナスはさまざまな刷新を図っています。流行は刻々と変化しますし、こうすれば良いという明確な答えはありません。それでも、今後も相鉄ジョイナスならではの魅力を発信し、お客さまに期待を寄せていただけるように変化し続けていかなければと思っています。(談)

Staff's

Voice 6

お客さまの「いつも」に寄り添う思い

相鉄ビルマネジメント 取締役運営事業一部長 齋賀幸治さん

相鉄ジョイナスが開業当初から大切にし、現在も力を注いでいるものは何なのでしょう。相鉄ビルマネジメントのショッピングセンター運営部門を担当する齋賀幸治さんにお話を伺いました。

おかげさまで、相鉄ジョイナスは2023年11月20日に開業50周年を迎えます。長年のご愛顧に心から御礼申し上げます。相鉄ジョイナスは開業当時、「人間の回復」をメインテーマに掲げました。高度経済成長期という時代にあつて、人と人の心の通い合いや自然への配慮に思いを致そうという理念の下、館内に多くのパブリックスペースを設けました。その後、時代とともに相鉄ジョイナスも変化してきましたが、今もその理念は受け継がれていま

JOINUS
50th

JOINUS 50th Anniversary JOINUS×相模鉄道

～おかいもの電車が帰ってきた!～

1960年11月1日に登場し、横浜駅西口へお買い物に行くお客さまを乗せて走っていた「おかいもの電車」。ジョイナスの開業50周年とYOKOHAMAどっちも定期的の紹介を目的に、「おかいもの電車」とコラボしたスペシャル企画を開催します!

JOINUS×相模鉄道 スタンプラリー

実施期間：11月3日（金・祝）～11月19日（日）

スタンプラリー会紙は本誌58～59ページとなります。

詳細はこちら▶



期間限定「おかいもの電車」ラッピング車両の 運行&記念入場券販売

運行期間：11月3日（金・祝）～12月下旬

懐かしのあのヘッドマークがラッピングされた11000系に乗って、ジョイナスへお買い物に出かけよう!

また、「おかいもの電車」ラッピング車両の運行に合わせて、記念入場券を販売します。

販売期間・場所：

①相鉄線7駅

(相鉄線横浜駅(1F)、星川駅、二俣川駅、大和駅、さがみ野駅、湘南台駅、羽沢横浜国大駅)

販売期間：11月3日（金・祝）～11月30日（木）

②「きっぷと鉄ごもの」ウェブサイト（通信販売）

<https://marche.kippuotetsukomono.com>

販売期間：11月3日（金・祝）～12月31日（日）

販売価格：800円（入場券5枚セット）

販売数量：1,500セット（予定）

※記念入場券は、なくなり次第終了となります。

※詳しくは相鉄公式HPをご覧ください。



詳細はこちら▶



相鉄・鉄道全線 1日乗車券

スタンプラリーを楽しんでいただくために便利な「相鉄・鉄道全線1日乗車券」を、大人880円・小児220円で販売しています。ぜひ、ご利用ください。

す。2022年からは「GREEN JOINUS」をテーマにSDGs活動を本格的にスタートしました。「環境を守る」「緑を守る」をコンセプトに、植物と触れ合うイベント、衣類やコスメの下取りといった取り組みを行っています。

また、より便利にお買い物やお食事ができる商業施設となるよう、例えば当初は相鉄ジョイナスだけでご利用いただいていた「ジョイナスポイントカード」は、現在は利用可能な施設を計11カ所に拡大。今後も、対象施設の拡充やサービスの向上に努めていきたいと考えています。

相鉄ジョイナスの合言葉は「いつもを、ステキに、かえていく。」です。老若男女問わず多くのお客さまがいらつしやる相鉄ジョイナスには、お友達同士でのショッピング、ご家族連れでのお食事、日々の食料品のお買い物など、たくさん「いつも」があります。そうしたさまざまな「いつもを、ステキに」していくことができる相鉄ジョイナスであり続けたいと思います。（談）





「ネタの鮮度には絶対の自信があります。これからの季節は、スマイカやアワビ、冬魚がオススメです」と語る、店長の米倉圭亮さん

すし かつ 寿司 活

TEL.045(548)6280

鮮度抜群でリーズナブルな本格寿司

こちらのネタは毎朝、東京の豊洲市場から仕入れたものか、全国の産地から直送されたもの。「マグロ赤身」(写真①、2貫132円)や「元祖穴子一本付」(写真②、693円)をはじめ、メニューは常時300種類以上。「プレミアム四貫盛(中トロ、大赤海老、生うに、上いくら)」(写真③、4貫891円)などの盛り合わせや、旬の素材を使った「本日限定おすすめ!」メニューも評判です。

※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。詳細は相鉄ジョイナスインフォメーション [TEL.045 (316) 3200] にお問い合わせください。

オススメ!

どのネタもシャリが隠れるほどの大きさで食べ応え満点。店員の方が掛け声とともにたっぴりイクラをかけてくれる「こぼれいくら」(写真④、2貫583円)も人気です。



●相鉄ジョイナスB2
◎ 11:00 ~ 23:00 (L. 0.22:00) ④不定休(相鉄ジョイナスに準拠)

特典

本誌をご提示の上ご飲食の方には、「のり汁」(132円)を1杯サービス(2023年11月末まで・本誌1冊につき1名さまのみ有効)。

しゃぶせん

TEL.045(577)0270

ひとりでも気軽に楽しめる老舗の味

1971年に東京・銀座で創業した、ひとり鍋しゃぶしゃぶの専門店。しゃぶしゃぶの肉と野菜、ごはんなどのセットはランチ、ディナーとも各6種類あり、一番人気は「国産牛リブロース〈70g〉+豚ロース〈70g〉」(下段写真、ランチ2,640円、ディナー2,750円)。しゃぶしゃぶのセットに一品料理やデザートも付いたコースや、すき焼きのセットも楽しめます。



「当店はジョイナスで1973年から営業していましたが、一度閉店し、昨年、再開店しました。ありがたいことに、復活を喜んでくださるお客様がたくさんいます」と語る、副支配人の阿部謙一さん



沿線オススメ店

今号のテーマ

相鉄ジョイナスの おいしいお店



●横浜市西区南幸1-5-1
相鉄ジョイナスB2
◎11:00~23:00(ランチタイム11:00~16:00) ④不定休(相鉄ジョイナスに準拠)

オススメ!

しゃぶしゃぶの国産牛リブロースの味はもちろん、特製のゴマダレがクセになるおいしさ。毎月29日には、横浜店限定のお得なコースも登場。

特典

本誌をご提示の上ご飲食の方には、ドリンクを1杯サービス(2023年11月末まで・本誌1冊につき1名さまのみ有効)。



「お客さまが期待される“いつもと変わらない味”をご提供するため、紅茶の抽出には細心の注意を払っています」

サモアール

TEL.045(321)6955

50年近く親しまれている定番の紅茶

1974年から続く紅茶専門店。一番人気は、創業時から変わらない味の「ロイヤルミルクティー」(写真①、715円、「スコーン」とのセットは1,320円)。この他、リーフティー約100種類、オリジナルアレンジティー約50種類がそろっています。「ビッグレインボーケーキ」(写真②、880円)や「喫茶店のプリン」(660円)などのオリジナルスイーツも評判。

※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。詳細は相鉄ジョイナスインフォメーション [TEL.045 (316) 3200] お問い合わせください。

オススメ!

「ロイヤルミルクティー」は、しっかり抽出した紅茶の濃厚な風味と生クリーム、ミルクのバランスが絶妙。ゆったり落ち着いた店内の雰囲気も魅力です。



●相鉄ジョイナスB2
◎11:00～23:00 ㊟不定休
(相鉄ジョイナスに準拠)

オススメ!

「クリーミートマトカレー」も「ほうれん草カレー」も、野菜の甘さを引き出した優しい味わいが特徴。ボリューム満点のサラダボウル(1,420円)も人気です。



●相鉄ジョイナスB1
◎11:00～23:00 ㊟不定休
(相鉄ジョイナスに準拠)



「プラントベースでコクのあるカレーをつくるのは簡単ではないですが、野菜好きのお客さまにとっても好評です」と、店長の藤井隼嗣さん



ル シ ー プラスアール
RUCY + R

TEL.045(620)0144

野菜のおいしさを堪能できるカレー

「お野菜たっぷり玄米のあいがけカレーセット」(上段写真、カレー単品1,420円、サラダ・アイス付き1,980円)は、「クリーミートマトカレー」と「ほうれん草カレー」を一度に味わえる一皿。他にもスープカレーなど、常時5種類ほどのカレーがラインアップ。いずれも動物性食材や乳製品、化学調味料、白砂糖を一切使用していないプラントベースカレーとなっています。

特典

本誌をご提示の上「ロイヤルミルクティー」をご注文の方には、1杯500円で提供します(2023年11月末まで・本誌1冊につき2名さままで有効)。

特典

本誌をご提示の上ご注文の方には、「ミニアイス」を一皿サービス(2023年11月末まで・本誌1冊につき1名さまのみ有効)。

弥生台駅

蒼 -aoi-



年末年始は友人や家族といっしょに
おいしいお料理を味わいたい

やっと気兼ねなく人と集まれるようになって、初めての年末年始がやってきます。忘年会・新年会や、ご家族での集まりでは、周りを気にせず、ゆつくりお料理やお酒、そしておしゃべりを楽しみたいものです。

弥生台駅前「相鉄ライフ」一階にある「蒼」は、開放的なオープンカウンターと、ウッドイデシンプルなインテリアが素敵なお店。ぱっと見、カジュアルなカフェのようで、しかも落ち着いた空間です。ここでは季節の食材をシンプルに、そして丁寧に調理したお料理と、お料理に合った四季折々のお酒をじっくりと味わえま

す。店内には最大12名で使用できる個室もあるので、久しぶりに会うお友だちやご家族と、ちょっとぜいたくな時間を過ごすのにピッタリです。

忘年会は予算に応じて複数コース、ふぐを味わえる特別なコースもあります。おでんをさかんに日本酒を味わうのも冬の楽しみですね。

年始と言えれば楽しみなのは「おせち」。一品一品、それぞれ職人の技が光る「蒼」の手作りおせちは毎年人気で、12月中旬には予約を締め切ってしまうそうです。

おいしい和食で、自分に合ったラグジュアリーな年末年始をいかがでしょうか。



相鉄沿線名店プロジェクトでは、地域に根差した「こだわり」の名店をご紹介します。詳しくは、右記QRコードからアクセスしてください。

https://www.sotetsu.co.jp/fan/meiten/



友だち追加

LINE公式アカウントを友だち登録していただくと、名店の最新情報やお得情報をLINEでお届けします。登録は左記QRコードからどうぞ。

いずみ寄席 11.12
チケット発売

日時: 2024年1月27日(土) 開演14:00 (開場13:30)

出演: 立川談笑 三遊亭萬橘 他

チケット: ¥4,000(一般)、¥3,000(70歳以上/障がい者)
¥2,000(高校生以下) 詳細はこちら

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ TEL 045-805-4000

TEL.045(435)5433

◎11:00～15:00(L014:00) 17:00～22:30(フードL021:00) ㊟火曜

おせちは二段重(2人前)で22,000円、お受け取りは12月31日(日)10:00～12:00に店舗にて。お問い合わせはお電話で。

※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

～相鉄グループの取り組み～

ひと、まち、
未来のために



リフォーム・ リノベーション

このコーナーでは、相鉄グループが行っているさまざまな取り組みを紹介します。今回は、最近話題になることの多い住宅リフォームやリノベーションについて、相鉄リフォームの青木浩二さんにお話を伺いました。

お話を伺ったのは



相鉄リフォーム(株)
営業部 リフォームセンター
事業企画担当
青木浩二

Q リフォームやリノベーションの概要と現状を教えてください。

A リフォームは、古くなった設備を交換するなど修繕に重きが置かれ、新築当初の機能に戻すことが目的です。一方、リノベーションは、既存の住宅の機能や価値を向上させるために包括的な改修を行い、付加価値を付けるものです。

現在、少子高齢化や人口減少によって、新築住宅の着工戸数は減少傾向にあります。また、原材料費や建築コストの高騰に伴って新築住宅の価格が上がり、購入のハードルが上がっています。そうしたことを背景に、中古住宅を購入し、自分たちが暮らしやすいようにリノベーションを行った上でお住まいになるケースが増えています。

具体的な例ですと、祖父母が住まわれた後、しばらく空き家になっていた戸建てを、お孫さんのご家族が暮らすためにリノベーションしたケースがあります。家族構成も生活スタイルも違いますから、間取りを大幅に変更しました。また、築年数の長いマンションで、閉塞感のあったリビング・ダイニングを開放的にリノベーションしたお客さまもいらっしゃいました(次ページ写真)。いずれも、その家での暮らしに新たな価値をプラスしたケースです。

Q エコリフォームとは何ですか？

A 最近注目されているのが、環境・省エネに配慮したエコリフォームです。CO2の削減効果がある断熱性の高い窓や太陽光発電の設置な

リフォーム・リノベーション
 ここがポイント!

- ☑ リフォームやリノベーションによる新しい暮らし
- ☑ 環境への負荷を低減する取り組み
- ☑ 空き家の活用によるまちの活性化

す。しかし、リノベーションを行うことで利活用が可能になると思います。その結果、エリア全体のリノベーション、まちの活性化につながるかもしれません。

リフォームやリノベーションは、個々のお客さまの生活だけでなく、環境負荷の低減や循環型社会の実現に寄与する事業だと考えています。私たちの事業を通じ、相鉄線沿線にお住まいの方々の暮らしが少しでも豊かになればと思っています。

●「相鉄リフォーム」
 公式サイト



Q その他、リノベーションに関する今後の展望を教えてください。

A 現在は全国で約850万戸、8戸に1戸の割合で空き家があるそうです。今後ますます増える見通しで、まちの景観や防犯上の観点から、社会問題となっています。こうした空き家は、単に取り壊したのでは環境への負荷となってしまいます。

Q その他、リノベーションに関する今後の展望を教えてください。

A 現在は全国で約850万戸、8戸に1戸の割合で空き家があるそうです。今後ますます増える見通しで、まちの景観や防犯上の観点から、社会問題となっています。こうした空き家は、単に取り壊したのでは環境への負荷となってしまいます。

相鉄リフォームによる
 リノベーション例



BEFORE



AFTER

ももとの間取りは部屋数はあるものの、LDKが狭くて暗く、閉塞感がありました。そこで、リビング・ダイニングと隣接する和室2室を、広いリビングと洋室の可変的な間取りに刷新。洋室の引き戸を開ければリビング・ダイニングと一体の広い空間になり、閉めたときには濃色のアクセントウォールになります。

読者アンケートのお願い

相鉄瓦版11月号のご感想や今後載せてほしいことなど、みなさまのご意見をぜひお聞かせください。いただいたご意見は今後の企画・編集の参考にさせていただきます。

アンケート期間：11月1日～11月15日

瓦版アンケートフォーム

<https://e3007.secure.jp/~e3007025/enquete/>



相鉄線沿線および横浜市内に立地する9大学の協力を得て 2024年度から「相鉄奨学金」をスタート

相鉄では、相鉄線沿線に在住し、経済的な理由により大学への進学が困難な状況にあるひとり親家庭の学生に対して、必要な経済的支援を行うことを目的とした給付型奨学金「相鉄奨学金」(返済不要)を実施します。

この奨学金は、相鉄線沿線および横浜市内に立地する9つの大学の協力を得て、2024年度から実施します。募集は毎年、指定大学において、応募資格を満たす新一年生を対象に行います。各大学から1人ずつ推薦を受けられた合計9人の学生に対し、大学一年時から正規の最短期間期間にわたり、月額5万円を支給します。また、通学経路と認めた区間の相鉄線および相鉄バスの通学定期乗車券を無償提供するほか、

か、相鉄不動産販売が仲介した賃貸住宅を契約した場合の仲介手数料が全額免除となります。相鉄では沿線地域の抱える社会課題の解決を図り、地域社会の豊かな発展に貢献してまいります。

応募資格

- 次の3項目すべてを満たす学生
- ・相鉄線沿線に在住している学生
 - ・母子家庭または父子家庭の学生
 - ・指定大学の新一年生で、学長およびそれに準ずる者の推薦を受けた学生

指定大学(カッコ内はキャンパス名称)

- ・横浜国立大学
- ・慶應義塾大学(湘南藤沢)
- ・フェリス学院大学(緑園・山手)
- ・神奈川大学(横浜・みなとみらい)
- ・多摩大学(湘南)
- ・文教大学(湘南)
- ・日本大学(湘南)
- ・神奈川県立産業技術短期大学校
- ・横浜市立大学(金沢八景・福浦)

お客さまの利便性向上へ

相鉄線の駅にセブン銀行ATMを順次設置

相鉄では、相鉄線や駅をご利用されるお客さまの利便性向上を目的に、相鉄線内の駅にセブン銀行ATMを順次設置しています。これまでに西横浜、星川、鶴ヶ峰、相模大塚の各駅に設置しており、その他の駅でも設置を検討しています。



営業時間は5時00分～24時30分

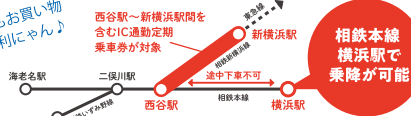
このATMでは、出入金などの銀行取引やスマートフォン決済サービス「チャージ」を行えるほか、PASMOをはじめとする交通系ICカードへのチャージも可能となります。相鉄では、鉄道の利便性向上に力を入れており、今後もさまざまな取り組みを行ってまいります。

YOKOHAMA どちらも定期販売中!

「相鉄新横浜線 西谷駅～新横浜駅」を含む通勤定期乗車券をお持ちのお客さまは、追加運賃をいただくことなく、相鉄本線横浜駅での乗降が可能となる新サービスです。



通勤にもお買い物にも便利にゃん!



詳しいご利用条件は、相鉄お客様センターへお問い合わせください。
 TEL:045-319-2111 (平日 9:00～19:00、土日 9:00～17:00)

相鉄ホテルズがベトナムに初出店 相鉄グランドフレッササイゴン開業

相鉄では、ベトナム・ホーチミン市に、「相鉄グランドフレッササイゴン」を開業しました。相鉄ホテルズとしてベトナム初、また相鉄グランドフレッサブランドとしては海外初出店となります。ベトナム最大の



相鉄グランドフレッサ サイゴン

所在地 8 Ly Tu Trong Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam

客室数 125室

ご予約はウェブサイトで
<https://sotetsu-hotels.com/grand-fresa/saigon>



商業都市ホーチミンの中心部に位置し、タンソンニャット国際空港からタクシーで約30〜40分。市庁舎や日本人街にも近く、観光やビジネスの拠点として便利な立地です。

時短で カンタン 消費地産 レシピ — 食材編 —

キャベツ



1年中食べられるキャベツですが、横浜市内産の旬は10〜12月と5〜6月です。季節ごとに特徴があり、秋冬キャベツは葉がしっかりと巻いたものが良く、甘みがあり煮込み料理に最適。春キャベツは巻きがゆるく、葉

がやわらかいので生食向きです。JA 横浜共販キャベツ部会が市場出荷する「横浜キャベツ」は、かながわブランドにも登録される横浜を代表する野菜の一つ。鮮度や品質の良さが市場から高い評価を得ています。

新鮮なキャベツは外葉につやがあり、濃い緑色をしています。みずみずしく、ずしりと重みのあるものを選びましょう。秋冬キャベツは加熱調理に適していますが、葉のやわらかい品種は生食もお薦めです。

キャベツ生産農家 藤巻修介さん



●JA横浜「ハマッ子」直売所 メルカートかながわ店

神奈川区は、市内でも有数のキャベツ産地です。今の時期は、店頭にも地元産の品がずらりと並びます。いろいろな調理法でおいしさを体感してください。

横浜市神奈川区神大寺2-19-15 TEL.045(481)3913

◎ 8:30 ~ 17:00 ㊦ 毎月第2火曜、年末年始 他



※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。
詳細はお問い合わせください。

協力 / JA横浜



料理研究家
鈴木佳世子

企業や自治体の料理教室や食育・防災セミナーなどの講演活動、企業のレシピ開発、防災マニュアル開発も行う。JA横浜「クッキングサロン ハマッツ」料理講師、野菜ソムリエ、料理教室「ks-cafe」主宰、(一社)危機管理教育研究所防災クッキングアドバイザー他

材料 (4人分)

	キャベツ	1玉
	豚ひき肉	250g
①	長ネギ	1本
	ニンニク・ショウガ	各1片
②	ごま油	大さじ1
	酒・しょうゆ・みそ	各大さじ2
③	砂糖	小さじ1
	ごま油(*)	適量
	水	500cc
	鶏ガラスープの素・酢	各大さじ2
	しょうゆ	大さじ2
	白すりごま	大さじ5
	豆乳	300cc
	ラー油	お好み量

つくり方

- ① ①はみじん切りにする。フライパンにごま油(*)を熱して炒め、香りが立ったら豚ひき肉をほぐしながら炒める。②を加えて汁気がなくなるまで混ぜながら炒める(肉みそ完成)。
- ② キャベツは芯部分を残したまま、くし切りにする。フライパンにごま油(*)を熱し、表面に焼き色を付ける。
- ③ ②にあらかじめ混ぜた③を入れ、ふたをして中火で約5分煮る。
- ④ ③に豆乳を加えて混ぜ、沸騰しないように温めたら中央に①をのせる。器に盛り、お好みでラー油をかける。

ポイント

- ・キャベツは焼き色を付けることで、香ばしくなって味わいも良くなります。
- ・フライパンの大きさに合わせてキャベツやスープの量を調整してください(左ページの写真は直径28cmのフライパンを使用して調理したものを)。



肉みそとキャベツの 食べる豆乳スープ



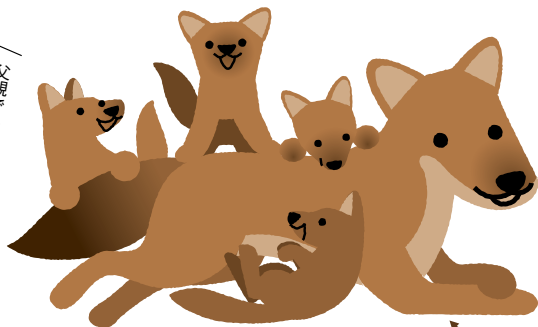
飼育員さんの
動物
日記

担当飼育員 渡邊 恵さん

ケーシー、モーア

ケーシー（オス・7歳）とモーア（メス・3歳）という2頭のドールの、それぞれの個性や親としての顔を紹介します。

父親であるケーシーは、実は人懐っこくて甘えん坊です。私たちが飼育員が近づくと、フェンス越しに甘えた様子を見せます。



ケーシーとモーアにとって初めての繁殖ですが、とても子ども思いです。モーアは危険が迫りそうだと判断すると、子どもをくわえて移動させます。ケーシーは、ガラス越しに來園者を威嚇することもあります。また、ドールは個体同士がコミュニケーションを取るとき、鳴き交わすだけでなく、口元をなめます。親同士が横になっただけでなく、子どもたちも周りに集まってきます。ドールを飼育しているのは国内で当園のみです。ぜひドールの姿を見に来てください。

ドールの
好物

成獣が1日に採食するエサは1kgほど。特にウシの大腿骨が好きで、個体同士で取り合ったリ、一晩中かじったりしています。

ケーシーは、ロシアの「ノヴォシビルスクズー」(Novosibirsk Zoo)から來園したことを記念し、Novosibirskの末尾の“k”と当園の個体番号“4”を合わせて、この名前になりました。モーアは、素敵なお母さんになれるようにと、“お母さん”を意味するデンマーク語「モーア(mor)」から名付けました。



沿線トピックス

ズーラシア

インフォメーション

よこはま動物園

ズーラシアの動物たち <ドール>

ドールはインドやインドネシアなどに生息するイヌ科の動物で、絶滅危惧種に指定されています。野生では約2500頭しか生息が確認されていません。ドールは5～10頭の「バック」と言われる群れを作り、アルファオスとアルファメスという、群れのトップに立つ2頭のみが繁殖します。その他のメンバーはヘルパーとして子育てを手伝います。

2023年3月2日にオスのケーシーとメスのモーアの間には赤ちゃんが生まれました。当園で繁殖に成功したのは18年ぶりです。お互いがじゃれあう姿も頻繁に見られ、ドールのバックの強い絆を感じることができま



父親に甘える子どもたち



きれいな赤茶色の毛並み

イベント情報

勉強の秋！動物クイズめぐり

〔期間〕～11月27日

〔内容〕園内各所にある二次元バーコードを読み取り、動物たちが直面している問題や、SDGsについてのクイズを実施します。



※イメージ写真

お土産紹介



Sense of wonderシリーズ 食物連鎖 ツシマヤマネコ 4,400円

最新の情報は、ズーラシアのウェブサイトをご覧ください。
<https://www.hama-midorinokyoikai.or.jp/zoo/zoorasia/>

※掲載情報は9月25日時点でのもので、内容が変更・中止となる場合があります。
最新情報は、ズーラシアのウェブサイトにてご確認ください。

横浜市旭区上白根町1175-1 TEL.045 (959) 1000

開園時間 / 9:30～16:30 (入園は16:00まで)

休園日 / 火曜 (祝日の場合は開園し、翌日休園)、12月29日～1月1日

▶ 鶴ヶ峰駅または三ツ境駅からバスで約15分



よこはま動物園
ズーラシア

寺社参拝の証しに押印される「御朱印」。相鉄線と直通先であるJR線や東急線の沿線に点在する神社やお寺を巡り、「御朱印」をご案内します。

其の十七

浅間神社

横浜駅から歩くこと約15分。承歴4(1080)年に富士山本宮浅間大社の祭神である木花咲耶姫（よはなさくやひめ）を祭って創建されたと伝えられる「浅間神社」があります。社殿が鎮座する丘は「袖すり山」と呼ばれ、かつては山裾に入江が広がっていました。また、目の前の通りは旧東海道で、旅の安全を祈願するために多くの人々が「浅間神社」を訪れたといわれています。

現在の本殿は昭和に入ってから再建されたもので、全国的にも珍しい木造2階建ての「浅間造」。「浅間神社」は芝生村(現・浅間町)の鎮守で、毎年6月1日には例大祭が行われます。

富士山の印判などが押された御朱印(初穂料500円)※御朱印は書き置きとなることもあります。



浅間神社
横浜市西区浅間町1-19-10
(横浜駅から徒歩15分)
TEL.045(311)2891
御朱印受付時間：10:00～16:00

※事務所は不在の場合もあるため、御朱印については事前にご連絡ください。

子ども自然公園いきもの便り

vol.26 カネをたたくような鳴き声の正体

さまざまな虫が競うように鳴く秋。秋が深まって、アオマツムシの大合唱などがおさまってくると、それまで聞き取りづらかった虫の鳴き声に気付くことができます。

比較的、聞き取りしやすい鳴き声をしているのが、カネタタキです。「チッチッチッチ……」と、金属を軽くたたいたような鳴き声の特徴で、これが名前由来になったともいわれています。

カネタタキは、都会でも街路樹や公園で普通に生息しています。ただ、体長1cmほどと小さく、樹上性のため、直接見かける機会の少ない昆虫です。鳴き声が街路樹の枝葉のあたりから聞こえてくることが多いのですが、注意深く探せば建物付近の塀や柵などで目にすることもあります。カネタタキは鳴く虫の仲間の中で最も遅くまで活動しており、12月まで鳴き声を聞くことができます。



カネタタキのメス。メスは羽がないのに対し、オスには黒く小さな羽があります。その羽を使って鳴き声を出しているため、鳴くのはオスのみです。

子ども自然公園
(横浜市環境創造局
北部公園緑地事務所)

横浜市旭区大池町65-1 TEL.045(353)1166
二俣川駅から徒歩15分、南万騎が原駅から徒歩7分

[取材協力] 横浜市環境創造局 北部公園緑地事務所
NPO法人子ども自然公園どろんこクラブ

相鉄線沿線の5か所に設置されたオリジナルスタンプを集めるスタンプラリーを開催！
5か所全てのスタンプを集め、賞品引換所へお持ちいただくとコンプリート賞として先着5,000名さまに記念品をプレゼントいたします！

ジョイナス

【場所】 B1ポイントカードカウンター



「おかいもの電車」とは

5000系電車を使って1960年11月1日に登場。横浜駅西口へお買い物に行くお客さまを運ぶ電車として運行しました。行先表示板の代わりに、ハトが買物かごをくわえたマークがつけられました。

ジョイナステラス二俣川

【場所】 3Fインフォメーション横

新横浜駅

【場所】 南改札・改札外コンコース

相鉄ライフ三ツ境

【場所】 2Fインフォメーション横

弥生台駅

【場所】 改札外コンコース

JOINUS × 相模鉄道 スタンプ ラリー 50th

概要

- 実施期間：
11月3日(金・祝)～11月19日(日)
- ラリーポイント：
ジョイナス他、計5か所
- コンプリート賞：
スタンプラリー台紙(相鉄瓦版285号)に5か所全てのスタンプを押し、指定の賞品引換所へお持ちいただくと、先着5,000名さまに「おかいもの電車 ヘッドマーク缶バッジ」(①)と「おかいもの電車 × そうじゃんコラボシール」(②)をプレゼントいたします。
※コンプリート賞の引き換えは、お1人さま1回とさせていただきます。
※コンプリート賞はなくなり次第終了となります。ご了承ください。



- 賞品引換期間：
2023年11月3日(金・祝)～11月19日(日) 10:00～21:00
- 賞品引換所：
ジョイナスB1ポイントカードカウンター
- [注意事項]
 - スタンプラリーイベントは予告なく変更・中止する場合がございます。
 - コンプリート賞の配布が終了しても、スタンプラリーは期間中実施いたします。

詳細はこちら ▶



賞品交換確認欄